

地方都市視察報告書

議会・行財政改革特別委員会

1 実施日 平成24年11月7日(水)

2 視察地 三重県鳥羽市

【市の概要】

(1)面積 108.03km²

(2)人口・世帯数(平成24年4月1日現在)

人口 21,429人

世帯数 8,367世帯

(3)市域全体が伊勢志摩国立公園に指定されている。

平成23年より6月定例会を真珠議会と名付け、各議員が真珠製品を身に付け議会出席するなどして真珠養殖発祥の地をアピールしている。

議会が持てる機能を十分に駆使して、自治体事務の立案、決定、執行及び評価において、議会独自の議会運営ルールを遵守し、実践することを目的として、平成21年から議会基本条例の制定検討を始め、平成23年4月1日に条例を施行した。条例に基づく新たな取り組みとして、委員会ネット中継、議会報告会での住民との意見交換などが挙げられる。

3 視察項目・内容

議会改革の取り組みについて

(議会基本条例の制定過程、委員会ネット中継など)

4 視察参加者

【委員】

吉住 はるお委員長

平間しのぶ副委員長

中村しんいち委員

井下田栄一委員

なす雅之委員

阿部早苗委員

赤羽つや子委員

おぐら利彦委員

下村治生委員

えのき秀隆委員

根本二郎委員

かわの達男委員

田中のりひで委員

【随行】

議会事務局議事係

山川邦夫

浜野智子

5 視察結果・所感

平成21年5月、正副議長の就任時に議会基本条例策定に向けた提案があり、そこから準備会の立ち上げ、幹事会、策定委員会の開催、「議会報告会・意見交換会」も経て、平成23年4月に条例が施行された。

全国の中でも議会改革が進んでいるといわれている鳥羽市での視察では、議会基本条例の制定過程や、現在行っている議会報告会並びに意見交換会の現状について担当者から詳しい説明を受けた。議員数、地域特性が新宿区とは異なるが、議員が積極的に各地区に出向いて報告及び意見交換会を行うなど、市民に開かれた議会に向けた改革を実施していることがよく分かった。

ソーシャルメディアを活用した「議会の見える化」のほか、新たな議会IT化の推進に積極的に取り組んでおり、ツイッターの導入、ユーストリームを利用した中継・録画の配信を始めている。また、本会議だけでなく、議会運営委員会や全員協議会も含めた委員会の中継を行うなど全国的にも進んだ取り組みを行っている。導入までの経緯やカメラ設置経費等についての質疑応答を行い、また会議室、本会議場で実際にどのように録画するか確認することができた。今後、新宿区の議会改革の中でも「議会の見える化」を検討していく際には、いい参考になると思われる。

6 主な質疑項目

- (1) アイパットやパネルの使用による議会の「見える化」について
- (2) 「議会報告会・意見交換会」の参加者の固定化打開策について
- (3) インターネット中継に係る経費について
- (4) 閉会中の委員会活動について
- (5) 会派制をなくした経緯について